

せんりゅう【川柳】『文』五・七・五の形式で、人間社会の機微を滑稽<sup>こっけい</sup>や皮肉を交えて風刺する短詩。俳句と異なり、季題・切れ字などの制約がない。狂句。▽江戸時代の大家、柄井<sup>いらい</sup>から川柳の名に由来。

人混みにまみれ紛れて  
六十回

テーマ…七夕、六十(回・年など)、阿佐谷

## 第六十回阿佐谷七夕まつり記念

# 七夕川柳コンテスト

審査のうえ、優秀作品に「阿佐谷文士御墨つき珈哩」を進呈!!

あさがやぶんしおすみつきかれー【阿佐谷文士御墨つき珈哩】阿佐谷の新名物。阿佐谷に昭和初期に集まった文士のインクをイメージした黒い

カレー。イカ墨、竹炭(デトックス効果)を利用して健康を配慮。フランス料理店「ラ・メゾン・クルティエヌ」善塔<sup>ぜんとう</sup>一幸<sup>いっけい</sup>監修。杉並区長ご推薦。

▽用法…「お母さん、阿佐谷文士御墨つき珈哩が食べたいよ!」



主催…阿佐谷七夕まつり連合会

第六十回阿佐谷七夕まつり記念

# 七夕川柳コンテスト

募集要項・応募用紙

テーマ：七夕、六十(回・年など)、阿佐谷

上記テーマの三つのことばのいずれか(複数でも可)を必ず使った川柳をご応募ください。審査のうえ、優秀作品に「阿佐谷文士御墨つき伽哩」を進呈!!

- ◆応募資格は特にありません。ふるってご応募ください。おひとり2作品までとします。
- ◆応募期間：平成25年〇月〇〇日～〇月〇〇日(〇月〇〇日□□□□□に必着)
- ◆応募方法：この文章はダミーのため、内容詳細が決定した時点で正しい文章が入ります。この文章はダミーのため、内容詳細が決定した時点で正しい文章が入ります。
- ◆審査のうえ、選ばれた場合の連絡先を下記に明記してください。
- ◆賞品など：応募作品の中から審査のうえ、〇〇賞：「阿佐谷文士御墨つき伽哩」〇食分、〇〇賞：「阿佐谷文士御墨つき伽哩」〇食分を進呈。

応募作品-1

応募作品-2

お名前

電話番号

ご住所

主催：阿佐谷七夕まつり連合会